



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社 東祥 上場取引所 東 名
コード番号 8920 URL <https://www.to-sho.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名裕一郎
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部課長 (氏名) 小林徹哉 TEL 0566-79-3111
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月10日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	13,888	10.8	2,880	48.5	2,918	46.7	1,349	92.7
2024年3月期中間期	12,539	15.7	1,939	30.3	1,989	32.5	700	48.8

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,910百万円 (56.9%) 2024年3月期中間期 1,217百万円 (51.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	35.23	—
2024年3月期中間期	18.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	78,512	42,028	46.4
2024年3月期	74,219	40,318	47.4

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 36,446百万円 2024年3月期 35,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
2025年3月期	—	2.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2024年11月8日）公表いたしました「株主優待制度の廃止及び2025年3月期（第47期）配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2025年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 2円00銭 特別配当 1円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	9.9	5,000	26.3	5,000	22.0	2,000	—	52.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社（社名）

除外 2社（社名）連結子会社：東祥アセットマネジメント株式会社
持分法適用会社：東祥東海リート投資法人

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	38,315,000株	2024年3月期	38,315,000株
2025年3月期中間期	9,093株	2024年3月期	9,093株
2025年3月期中間期	38,305,907株	2024年3月期中間期	38,306,002株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、消費者市場は緩やかな回復基調にあるものの、日銀による金融政策の転換で、為替動向が影響を受け、エネルギーや物価の高騰、原材料価格の高止まりに加え、人手不足等による企業の運営コスト増加懸念など、依然として厳しい経済環境が続いております。

こうした中、当社グループにおいては、コストコントロールを徹底し、効率的な経営を目指しながら収益力の回復と企業価値の向上を最優先課題ととらえ事業活動を行ってまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は13,888百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益2,880百万円（同48.5%増）、経常利益2,918百万円（同46.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,349百万円（同92.7%増）となりました。

また、当中間連結会計期間の事業別の活動状況と経営成績は次のとおりであります。

【スポーツクラブ事業】

当社が運営する「ホリデイスportsクラブ」においては、会員定着のための接客力向上やスタジオプログラムの充実、広告宣伝の強化、並びにトレーニング機器入れ替えやジムエリアのリニューアルなどを実施し、既存店舗の収益力回復のための取り組みを行いました。

この結果、当中間連結会計期間のスポーツクラブ事業の売上高は6,239百万円（前年同期比3.5%増）となりました。なお、店舗数は102店舗と前連結会計年度末からの増減はありません。

【ホテル事業】

子会社であるABホテル株式会社が運営する「ABホテル」においては、ホテル業界全体におけるインバウンド需要の回復もあり、宿泊需要が堅調に推移する中、特に観光立地の朝食メニューの見直しをする等、顧客満足度を向上しつつ、適正な価格調整を行い、宿泊稼働率の維持に努めました。また、人件費や資源価格高騰によるコスト増加を抑制するため経費削減に努めました。

この結果、前々期までに開業した既存33店舗の当中間連結会計期間の平均宿泊稼働率は86.1%（前年同期比3.2ポイント減）となり、ホテル事業の売上高は5,163百万円（同6.6%増）となりました。なお、店舗数は35店舗（4,562室）となりました。

【不動産事業】

当社の不動産事業においては、所有する主力の賃貸マンション「A・C i t y」で、入居者のニーズに合わせた設備の充実やプランの設定など、満室経営に向けた施策を実施しました。

前連結会計年度末に売却した収益用不動産分の賃料売上は減少しておりますが、当中間連結会計期間においては、名古屋市内の賃貸マンション2棟（105室）を売却したことと、東祥東海リート投資法人（現：いちごプライベートリート投資法人）の投資口売却に伴い、賃貸マンション7棟（374室）を取得したことにより、売上高が増加しました。

この結果、当中間連結会計期間の不動産事業の売上高は2,484百万円（同48.9%増）となりました。なお、所有賃貸マンション部屋数は52棟（2,120室）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,293百万円増加の78,512百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産が2,191百万円減少したものの、有形固定資産が6,033百万円増加したためであります。負債総額は、前連結会計年度末に比べ2,583百万円増加の36,484百万円となりました。主な要因は、短期借入金が1,889百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む。）が1,664百万円増加したためであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,709百万円増加し42,028百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

（3）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローにつきましては、営業活動による収入が2,348百万円あった一方、各事業における有形固定資産取得等の投資活動による支出が5,114百万円、短期借入金及び長期借入金の借入等財務活動による収入が3,219百万円あった結果、現金及び現金同等物は以下のとおり、前連結会計年度末に比べ453百万円増加し15,018百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は2,348百万円（前年同期は2,838百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が2,950百万円、減価償却費が1,301百万円あった一方、法人税等の支払額が922百万円、未払又は未収消費税等の増減額が628百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5,114百万円（前年同期は2,364百万円の使用）となりました。これは主にスポーツクラブ及びビジネスホテル等有形固定資産取得による支出が7,579百万円あったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は3,219百万円（前年同期は1,619百万円の使用）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が2,335百万円あった一方、短期借入金の増減額が1,889百万円、長期借入れによる収入が4,000百万円あったためであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月29日に公表いたしました、通期連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,577,464	17,131,845
売掛金	1,008,259	717,996
営業未収入金	167,014	352,201
商品	7,213	6,171
販売用不動産	8,927,430	8,748,852
貯蔵品	38,715	34,033
その他	354,383	553,667
貸倒引当金	—	△2,308
流動資産合計	27,080,482	27,542,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	54,440,447	57,583,617
減価償却累計額	△23,800,736	△24,597,841
建物及び構築物(純額)	30,639,711	32,985,775
機械装置及び運搬具	2,009,974	2,023,891
減価償却累計額	△1,429,442	△1,484,437
機械装置及び運搬具(純額)	580,531	539,454
工具、器具及び備品	1,567,466	1,599,921
減価償却累計額	△1,399,065	△1,424,317
工具、器具及び備品(純額)	168,400	175,603
土地	7,211,986	10,723,452
リース資産	4,584,272	4,707,430
減価償却累計額	△1,741,869	△1,853,722
リース資産(純額)	2,842,403	2,853,707
建設仮勘定	346,898	545,236
有形固定資産合計	41,789,932	47,823,230
無形固定資産	89,679	81,740
投資その他の資産		
繰延税金資産	396,013	196,005
その他	4,864,667	2,873,565
貸倒引当金	△11,760	△11,760
投資その他の資産合計	5,248,921	3,057,810
固定資産合計	47,128,533	50,962,780
繰延資産		
社債発行費	10,158	7,508
繰延資産合計	10,158	7,508
資産合計	74,219,174	78,512,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,048	141
短期借入金	130,000	2,019,000
1年内返済予定の長期借入金	4,390,901	9,181,114
未払法人税等	982,945	911,672
その他	3,505,354	2,619,267
流動負債合計	9,014,249	14,731,195
固定負債		
社債	5,000,000	5,000,000
長期借入金	12,877,696	9,751,755
リース債務	2,567,679	2,619,147
役員退職慰労引当金	948,690	868,370
退職給付に係る負債	107,924	113,978
資産除去債務	3,056,875	3,074,962
その他	327,717	325,290
固定負債合計	24,886,583	21,753,504
負債合計	33,900,832	36,484,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	2,295,798	2,295,798
利益剰余金	31,288,501	32,561,498
自己株式	△8,148	△8,148
株主資本合計	35,156,969	36,429,966
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	18,290	16,113
その他の包括利益累計額合計	18,290	16,113
非支配株主持分	5,143,082	5,581,968
純資産合計	40,318,341	42,028,049
負債純資産合計	74,219,174	78,512,749

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	12,539,418	13,888,047
売上原価	9,717,710	9,897,446
売上総利益	2,821,707	3,990,600
販売費及び一般管理費		
役員報酬	160,260	134,650
給料及び賞与	173,507	205,291
退職給付費用	1,818	1,624
その他	546,233	768,716
販売費及び一般管理費合計	881,820	1,110,282
営業利益	1,939,887	2,880,317
営業外収益		
受取利息	633	1,280
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	30,964	41,454
受取手数料	64,233	54,243
雑収入	38,475	42,252
営業外収益合計	134,308	139,232
営業外費用		
支払利息	57,092	56,528
雑損失	27,385	44,435
営業外費用合計	84,477	100,963
経常利益	1,989,717	2,918,586
特別利益		
関係会社株式売却益	-	89,487
特別利益合計	-	89,487
特別損失		
固定資産売却損	185	-
固定資産除却損	-	2,402
投資有価証券売却損	-	55,098
店舗閉鎖損失	4,716	-
特別損失合計	4,901	57,500
税金等調整前中間純利益	1,984,816	2,950,573
法人税、住民税及び事業税	692,347	837,056
法人税等調整額	73,488	200,945
法人税等合計	765,836	1,038,001
中間純利益	1,218,980	1,912,571
非支配株主に帰属する中間純利益	518,668	562,962
親会社株主に帰属する中間純利益	700,312	1,349,609

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,218,980	1,912,571
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,031	△2,176
その他の包括利益合計	△1,031	△2,176
中間包括利益	1,217,949	1,910,395
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	699,281	1,347,432
非支配株主に係る中間包括利益	518,668	562,962

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,984,816	2,950,573
減価償却費	1,514,767	1,301,209
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	2,308
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,860	△76,300
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△184	4,851
受取利息及び受取配当金	△635	△1,282
支払利息及び社債利息	71,459	71,045
社債発行費償却	2,650	2,650
有形固定資産売却損益 (△は益)	185	—
持分法による投資損益 (△は益)	△30,964	△41,454
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△89,487
固定資産除却損	—	2,402
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	55,098
店舗閉鎖損失	4,716	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△66,956	75,012
棚卸資産の増減額 (△は増加)	12,771	5,724
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△6,916	463,852
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,725	△4,907
未払又は未収消費税等の増減額	301,542	△628,405
その他の資産の増減額 (△は増加)	103,492	68,395
その他の負債の増減額 (△は減少)	△25,566	△264,485
その他	—	△553,574
小計	3,868,762	3,343,226
利息及び配当金の受取額	287	1,047
利息の支払額	△71,179	△73,371
法人税等の支払額	△959,108	△922,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,838,762	2,348,196
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△91,178	△101,119
定期預金の払戻による収入	180,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,444,304	△7,579,837
有形固定資産の売却による収入	3,700	—
投資有価証券の売却による収入	—	1,900,000
差入保証金の差入による支出	△3,197	△11,100
差入保証金の回収による収入	5,710	573,280
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	115,707
その他	△14,805	△11,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,364,075	△5,114,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	1,889,000
長期借入れによる収入	1,050,000	4,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,518,760	△2,335,728
セール・アンド・リースバックによる収入	156,161	—
配当金の支払額	△76,548	△76,445
非支配株主への配当金の支払額	△80,287	△107,070
自己株式の取得による支出	△152	—
リース債務の返済による支出	△149,924	△149,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,619,511	3,219,838
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,144,824	453,261
現金及び現金同等物の期首残高	14,973,054	14,564,788
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,828,229	15,018,049

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,027,246	4,842,847	89,138	10,959,231	—	10,959,231
その他の収益	—	—	1,580,186	1,580,186	—	1,580,186
外部顧客への売上高	6,027,246	4,842,847	1,669,324	12,539,418	—	12,539,418
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,950	10,996	17,947	△17,947	—
計	6,027,246	4,849,797	1,680,321	12,557,365	△17,947	12,539,418
セグメント利益又は損失(△)	△121,695	1,771,314	287,917	1,937,536	2,350	1,939,887

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額2,350千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,239,936	5,163,191	937,677	12,340,804	—	12,340,804
その他の収益	—	—	1,547,242	1,547,242	—	1,547,242
外部顧客への売上高	6,239,936	5,163,191	2,484,920	13,888,047	—	13,888,047
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	22,681	13,101	35,783	△35,783	—
計	6,239,936	5,185,872	2,498,021	13,923,830	△35,783	13,888,047
セグメント利益	77,132	1,929,271	873,194	2,879,597	720	2,880,317

(注) 1. セグメント利益の調整額720千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。